

2017 年度立命館大学大学院（2017 年 2 月 11 日実施）
言語教育情報研究科 言語教育情報専攻（修士課程）
〔言語教育学コース日本語教育学プログラム〕

入学試験問題

一般入学試験

社会人一般入学試験

外国人留学生入学試験

日 本 語

入試方式	試験時間	解答方法
一般入学試験	100 分	問Ⅰ・問Ⅱ・問Ⅲのすべてを解答すること。
社会人一般入学試験 外国人留学生入学試験	80 分	問Ⅰ・問Ⅱを解答すること。

（途中退室はできません。）

解答にあたっての注意

1. 解答は、設問ごとに指定の答案用紙を使用すること。
2. 配布されたすべての答案用紙に受験番号・氏名を記入すること。
3. 答案用紙は 1 枚ずつ配布します。1 枚目の表面・裏面を使用して、2 枚目が必要となった場合は挙手をする。試験監督者が配布します。
4. 辞書の使用は認めない。

*この問題冊子は、試験終了後に回収します。

問Ⅰ.

「言いさし」と呼ばれている現象について研究したい。十分に的を絞った研究課題を提示し、その研究課題に対する答えを出すための研究計画と方法について具体的に述べよ。

「言いさし」とは、「雨が降っているから外出したくありません。」「気分が悪いので、早退します。」のように、本来ならば複文を構成する接続助詞が、「私、もう帰るから。」や「いろいろ忙しいので。」のように、「から」や「ので」で終わるような現象のことである。

問Ⅱ.

外国語としての日本語の能力を測るためのテスト形式を複数あげ、それぞれで測れる能力とその限界について論じなさい。

問Ⅲ.

「ながら」を使った接続について、具体的な例をあげながら、意味を分類し、どのような文法的な制約があるかを論じなさい。

2017 年度立命館大学大学院（2017 年 2 月 11 日実施）

言語教育情報研究科 言語教育情報専攻（修士課程）

〔 言語情報コミュニケーションコース
（日本語を研究対象とする） 〕

入学試験問題

外国人留学生入学試験

小論文

入試方式	試験時間	解答数
外国人留学生入学試験	80 分	問Ⅰ・問Ⅱを解答すること。

（途中退室はできません。）

解答にあたっての注意

1. 解答は、設問ごとに指定の答案用紙を使用すること。
2. 配布されたすべての答案用紙に受験番号・氏名を記入すること。
3. 答案用紙は 1 枚ずつ配布します。1 枚目の表面・裏面を使用して、2 枚目が必要となった場合は挙手をする。試験監督者が配布します。
4. 辞書の使用は認めない。

* この問題冊子は、試験終了後に回収します。

問Ⅰ

「言葉は、単なるコミュニケーションの道具ではない。」と言われることがある。この見解について、言語の性質および機能に言及しながら論評しなさい。

問Ⅱ 次の 2 問から 1 問を選択して解答しなさい。選択した問題番号を明記してから解答すること。

(1) 日本語動詞の自動詞・他動詞のペア（「壊れる・壊す」など）には様々な形態的特徴がある。できるだけ多くのペアを対象にして、どのような特徴があるのかについて、例を挙げて論じなさい。

(2) 日本語の受動文について、その言語学的特徴を詳細に論じなさい。